

2011 アートマイル 報告書

日本学校名[明石市立野々池中学校] 担当教諭名[奥内 正浩] (美術 10名)

交流相手国[USA]

海外学校名[Springside Academy] 担当教諭名[Colleen Joy]

■実施教科・時間数について教えてください。

実施教科・時間数 アートマイルに関連した時間 総合は外国語活動、環境 など内容が分かるように。 必要に応じて行を追加して ください。	教 科	単 元 名	時間数
	部活動	テーマを考える	1時間
		よりよい世界のためというテーマで、問題を出し合う	1時間
		テレビ会議で、お互いの問題を出し合う	2時間
		解決策を考え、フォーラムにアップする	3時間
		デザインを考える	2時間
		制作	3時間

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	よりよい世界にするために
絵に込めたメッセージ 作品展示の際に掲載 することがあります。	両国に抱える問題点について考え、問題点を描くのではなく、解決策を考える。 日本は、東日本大震災の影響、地球温暖化、砂漠化などをあげ解決策を絵で表現した。 アメリカ側は、人種問題、貧困、環境問題をあげ絵画で表現した。

半分描いた絵と完成作品の画像を貼付してください。 ※Web 公開しますので児童の顔などの扱いにご注意ください。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
美術部の生徒はテレビ会議で絵画を使ってコミュニケーションをうまくはかっていた。This is ~.を多用して	協働制作なのに、一体感がない作品になってしまった。 アートマイルに限らず、みんなで力を合わせて作品を作るということのむずかしさを実感した。

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
学年通信、廊下への掲示を行った。絵画だけではなく、説明なども加えた。	掲示だけだったのであまり感想をきくことができなかったが、アイデアのある取り組みに対して興味を示していた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	9月	テーマを考える 世界の問題点を出し合う (テレビ会議)	テレビ会議は意欲的に参加していた。	
情報収集	11月	テーマに沿ったデザイン フォーラムへの書き込み	新聞なども活用して、問題点を解決するための方策を考えていた。	
テーマ検討	11月	みんなで出し合ったデザインから 全体構成を考えて壁画の下書きを考えた。センターのデザインは、日米両方から投票で選んだ。	なかなか自分の意見を通そうとする人がおり、むずかしさを実感した。	
制作	12月	制作	クリスマスカードも添えた	
鑑賞	4月	廊下へ掲示	全校生、部内で鑑賞会を実施した。	

■学習目標と成果はどうでしょうか？

「重視」には指導にあたって重視した順位を数字で記入してください。

「先生の手応え」の評価 (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:まったく関連がなかった)

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
自文化の理解		5・4・③・2・1	テレビなどで報道されているレベルから深めることができなかった。
異文化の理解		5・4・3・②・1	アメリカということで、「知っているつもり」で深めようとする態度にかけた。
コミュニケーション力(説明・共感・英語)	2	⑤・4・3・2・1	Show and Tell 方式でテレビ会議を進めていた。
情報活用能力(情報収集・発信)	3	5・4・③・2・1	新聞などもっと活用して、深めてほしかった。
人間関係をつくる(学級内・交流相手)		5・4・3・②・1	1枚の絵画なのにバラバラのコラージュみたいになってしまった。
協働する力(役割分担・協力)	1	5・4・3・②・1	自己主張が激しい生徒がおり、うまくまとめられなかった。
学習を追究する意欲		5・4・③・2・1	こちらの指導も中途半端だったのか不十分に思えた。
表現力(伝えたいことを絵で表す)		5・4・③・2・1	Show and Tell のスケッチはうまく表現できていた。協働制作の中での取り組みは難しかった。
作品を鑑賞する力		5・4・③・2・1	3枚の絵を作成したので、自他の作品を比較していた。